

Info&Report 編 第3回 小・中学校生徒指導連絡協議会



11月22日(水)に「第3回 小・中学校生徒指導連絡協議会」を行いました。各校の生徒指導主事に年4回集まっていたいただき、講演と情報交換を行っています。



今回は、不登校やひきこもりの子たちと長年、関わってこられた、NPO 法人北陸青少年自立援助センター理事長で共同生活寮「PEACEFUL HOUSE はぐれ雲」主宰の川又直氏に「現代社会の中で生きていくための自立支援」についてお話しいただきました。



学校に登校できない、家で閉じこもってしまう子らに、自立して社会で生きていくことが大切であり、周囲の大人たちは原因を探るのではなく、今、共にできることを行っていくが大事と教えていただきました。

長い時間をかけて、子どもたちと信頼を積み重ねてこられたからこそ出てくる、川又氏のお言葉一つ一つが参加者にもその温かさが伝わりました。



後半は、短い時間でしたが、生徒指導主事間での情報交換を行いました。今、滑川市で起こっている問題の共有し、対応の仕方を互いに学び合う時間となりました。

研修後のふり返りから



感想

生きた経験をお持ちの方との出会いの場をいただけるのは、本当にありがたかったです。このような方を見つけるのは大変だと思いますが、またよろしくお願いします。

小学校の立場で、今できることで自立支援について詳しく聞くことができたならよかったです。

親は変わらない、子供が変われば、親は変わる。心から納得しました。いろいろな選択肢を子供たちもたせることも、また大切なことだと改めて感じさせられました。映像も最後まで見ることでよかったです。道徳の教材にもなると思いました。

子供たちと身近で接してきた川又先生のお話が興味深かったです。不登校の要因を探るのではなく、何かできないか、タイミングを考えてアクションを起こせるよう学校環境を整えていきたいと感じました。

学校現場以外の方のお話は大変興味深く、心にしみました。子供たちは、いろんな方に支えられているような価値観に出会って成長していくのだなと感じました。貴重な講演会に参加させていただきありがとうございました。

学校以外の施設の様子を知ることができてよかった。

講話も連絡会も有意義でしたが、長尺にせずオンラインなどにして16時に連絡会の開催にしてもよいと感じました。連絡会もリモート開催も可能だと思います。